

2020.08.05

【米国】パイ FCC 委員長、新型コロナ禍で通信サービス提供継続法案成立を要請

アジト・パイ FCC 委員長は、6 月 19 日、連邦議会に書簡を送付し、新型コロナウイルス流行中に、米国民が通信サービスの利用を継続できるようにする法案の成立を要望した。現在、電気通信事業者 785 社が、新型コロナウイルス流行下での通信サービス継続を約束する FCC の「Keep Americans Connected」誓約に任意で署名している。

ただし、パイ委員長は、これらの事業者が今後無期限に無償でサービスを提供し続けられるわけではないと指摘している。この誓約自体は、6 月末で期限を迎える。

パイ委員長は、今回の書簡で、共和党のロジャー・ウィッカー上院議員、グレッグ・ウォルデン下院議員が提出した法案を、現在の緊急事態が収束するまで米国民が通信サービスを利用できるようにするための「先を見据えた提案」と評価している。